

第42回 調布科学談話会のご案内

<テーマ> 現代に生きる中江兆民の教え

みなさんは中江兆民の「三酔人経綸問答」を御存知でしょうか？今回は明治時代の学者・ジャーナリストであり、政治家でもあった兆民の人生と思想を学びます。

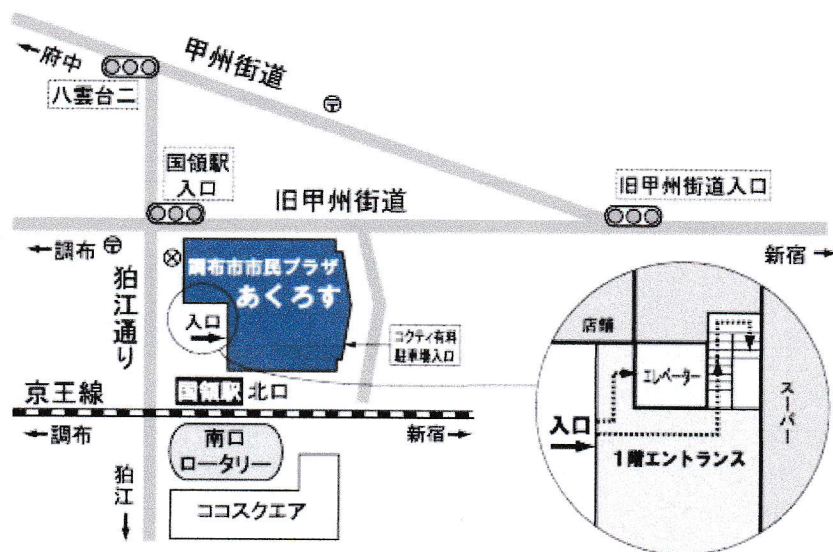
なぜ今、兆民か？

明治の代に、カントが「永遠平和のために」で書いた思想を我が国に伝えたのが兆民であると言われています。明治20年に著した「三酔人経綸問答」の中では、富国強兵の時代に、戦争否定・武力放棄の理念を持った「洋学紳士」を登場させています。つまり、私たちの憲法は押し付けなどではなく、「近代化の過程の中で先人が育てていた思想が、戦中の弾圧の時代を経て、息を吹き返して実現した」とも考えられるのです。

今回は、「中江兆民と財政民主主義」という本の著者でもある渡瀬義男さんに、行政私物化・資料改ざん等で民主主義が危機に陥っている安倍政権下の今日と、兆民の時代を対比しつつ、兆民の教えを学びます。みなさん、ふるってご参加ください。

講師：渡瀬 義男さん（日本財政学会・財政法学会会員）

日時：2019年5月10日(金) 14:00~16:30
場所：市民プラザあくろす 3F 研修室3（下図をご覧ください）
参加費：300円（資料代）



国領駅北口から1分

「西友」への入り口の左側にエレベーターがあります。エレベーターで3階に行って、出たらすぐ左側へ。

連絡先：kyama804@jcom.zaq.ne.jp(080-5008-2904) 山川 / ohmatsu123@jcom.zaq.ne.jp(080-3488-1941) 大松
(調布科学談話会は日本科学者会議東京支部が主催し、市民とともに学ぶ学習会です。どなたでも参加できます)